

平成24 年度（ 23 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 560802	後期高齢者医療保険料滞課徴収事務				主管課名	保険年金課				
	この事務事業 の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし				課長名	塚田 芳司				
		施策	生涯健康で安心して暮らし続けられるまち									
		基本事業	後期高齢者医療制度の推進									
(1) 事業の概要												
平成20年4月より後期高齢者医療制度の開始に伴い、財政運営業務全般を広域連合が行うが、保険料の徴収業務等は市が行う。						(5) 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)						
						名 称		単 位				
						保険料納付額		千円				
						その指標						
(23年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		保険料の通知、納付書作成発送 保険料の収納 滞納整理 納付額証明通知作成										
24年度計画		前年と同様 変更あり		変更内容								
(2) 対象(この事業の対象、範囲となる人、物) 後期高齢者医療制度の被保険者となるべきもの						(6) 対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
						名 称		単 位				
						75歳以上の方		人				
						65歳以上で一定の障がい有する方		人				
(3) 意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか) 後期高齢者医療保険料を納付してもらう。						(7) 成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
						名 称		単 位				
						未収金		千円				
(4) 結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか) 公平な負担のもと、健康で安心して暮らしてもらう						(8) 結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
						名 称		単 位				
						後期高齢者医療被保険者数		人				
						後期高齢者医療保険料収納率		%				
(9) 事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単 位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
(5)の活動指標		千円	248,826	264,167	285,300	308,124	332,773	359,394				
(6)の対象指標		人	3,013	3,090	3,180	3,403	3,641	3,896				
		人	533	590	590	590	590	590				
(7)の成果指標		千円	2,218	2,977	3,215	3,472	3,749	4,048				
(8)の結果の成果指標		人	3,013	3,353	3,450	3,691	3,949	4,225				
		%	98.8	98.9	98.9	98.9	98.9	98.9				
(10) 予算費目		会計	09 後期高齢者医療特別会計				款	01	項	02	目	01
(11) コスト		年度	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
事業費(決算又は予算額)		単 位	2,278	0	2,875	3,125	3,340	3,569				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0				
	その他	千円	0	0	0	0	0	0				
	一般財源	千円	2,278	0	2,875	3,125	3,340	3,569				
人件費 B		千円	8,783	8,724	8,724	8,724	8,724	8,724				
正職員従事時間×人数		時間×人	2,300 × 1	2,250 × 1	2,250 × 1	2,250 × 1	2,250 × 1	2,250 × 1				
正職員以外の人件費		千円	300	270	270	270	270	270				
その他費用 C		千円	718	637	637	637	637	637				
トータルコスト A+B+C		千円	11,779	9,361	12,236	12,486	12,701	12,930				
単位あたりコスト		千円/ 人	4	3	4	4	3	3				
(トータルコスト / (6)の対象指標)		千円/ 人	22	16	21	21	22	22				

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 560802 後期高齢者医療保険料賦課徴収事務	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 平成20年4月 から	収入が少ないなどの理由により、保険料の支払いが出来ない者が予想される。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 平成20年4月より後期高齢者医療制度の開始により、保険料徴収業務を市が行うことになった。	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している → 変化した内容	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 → 自治事務 →	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 この事務を行う根拠又は理由	後期高齢者の医療の確保に関する法律 後期高齢者の医療保険制度の安定化のため
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない →	理由	
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる → 拡大 → できない → 縮小 →	内容	
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる → 追加 → できない → 拡充 → 絞込み →	内容	
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある → 影響はない	理由又は内容	
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる → できない →	理由又は内容	国によって制度が決まっている。
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある → 庁内事業 → ない → 庁外事業 →	類似事業名 類似事業との再編の可能性	ある → 内容 ない
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある → ない	内容	
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある → ない	内容	
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 → ない → 検討が必要 → 受益者がいない	内容	

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
		当初、平成25年度に制度の改正が予定されていたが、現時点において将来的な医療制度が明確化されていない。					